

Java インストール手順書

第 1 0 版

(社) 日本医師会

改訂履歴

初版	2004 年 1 月 23 日	新規作成
2 版	2004 年 2 月 3 日	「フォントの設定」を追加
3 版	2004 年 7 月 13 日	「リソースファイルのダウンロード」を追加。 バージョン番号表記を変更
4 版	2005 年 11 月 21 日	「リソースファイルのダウンロード」を修正。 ホームディレクトリ、ユーザ名の記述を修正。
5 版	2006 年 10 月 10 日	全面改訂。
6 版	2007 年 12 月 13 日	/usr/local へインストールする形態から、Debian パッケージとしてインストールする形態へ移行。 対象 JDK バージョンを 1.5 Update9 へ。
		aptline からのインストール、Etch 対応
7 版	2009 年 5 月 22 日	Ubuntu Hardy 対応
8 版	2010 年 8 月 25 日	Ubuntu Lucid 対応
9 版	2012 年 1 月 26 日	OpenJDK 移行
10 版	2012 年 10 月 12 日	Ubuntu Precise 対応

目次

はじめに	4
概要	4
必要なもの	4
本書での表記方法	4
OpenJDK について	5
インストール	5
必要なパッケージのインストール	5
別バージョンの切り替え	7
動作確認	8
アンインストール	8

はじめに

概要

本書は日医標準レセプトソフト(以下、日レセ)がインストールされている Linux にパッケージ版の Java をインストールする手順を記載したものです。

必要なもの

Java のインストールには、ネットワークに接続された、日レセが動作する Linux マシンが必要です。

Java のインストール時に aptitude コマンドを使用したり、ファイルのダウンロードを行ったりしますので、インターネット接続が可能な状態にしておいてください。

本書での表記方法

Java のインストール作業は主にスーパーユーザで行い、Ubuntu のターミナルでのコマンド入力が必要になります。

本書では以下のようにコマンド入力を枠の内側に表記します。

```
$ sudo -i

[sudo] password for user:

# ifconfig

eth0   リンク方法:イーサネット ハードウェアアドレス **:**:**:**:**:**

        inet アドレス:192.168.1.10 ブロードキャスト:192.168.255.255 マスク:255.255.128.0

(略)

# exit
```

1 行目の「\$ sudo -i」のように、行の頭に「\$」がある時は、一般ユーザ(ORCA ユーザなど)のコマンド入力を表します。

また、3 行目の「# ifconfig」のように「#」が行の頭にある場合はスーパーユーザでのコマンド入力を表します。

他の行はコマンドに対する出力結果を表します。

「(略)」はコマンド出力の一部を省略してあることを表します。

OpenJDK について

Ubuntu 10.04 LTS では sun-java6 から openjdk-6 を利用することを推奨しています。
新規インストール時は OpenJDK をインストールを推奨します。

インストール

必要なパッケージのインストール

以下のコマンドを実行し、パッケージをインストールします。

```
$ sudo apt-get update  
  
$ sudo apt-get install openjdk-7-jre
```

パッケージの依存関係により他のパッケージもインストールします。

```
パッケージリストを読み込んでいます... 完了  
依存関係ツリーを作成しています  
状態情報を読み取っています... 完了  
以下の特別パッケージがインストールされます:  
  ca-certificates-java icedtea-7-jre-jamvm java-common libatk-wrapper-java  
  libatk-wrapper-java-jni libgif4 libnss3-1d openjdk-7-jre-headless openjdk-7-jre-lib  
  ttf-dejavu-extra tzdata-java  
提案パッケージ:  
  default-jre equivs icedtea-7-plugin sun-java6-fonts ttf-telugu-fonts ttf-oriya-fonts  
  ttf-kannada-fonts ttf-bengali-fonts  
以下のパッケージが新たにインストールされます:  
  ca-certificates-java icedtea-7-jre-jamvm java-common libatk-wrapper-java  
  libatk-wrapper-java-jni libgif4 libnss3-1d openjdk-7-jre openjdk-7-jre-headless  
  openjdk-7-jre-lib ttf-dejavu-extra tzdata-java  
アップグレード: 0 個、新規インストール: 12 個、削除: 0 個、保留: 0 個。  
45.3 MB のアーカイブを取得する必要があります。  
この操作後に追加で 65.4 MB のディスク容量が消費されます。  
続行しますか [Y/n]? y
```

... (省略)

```
update-alternatives: using /usr/lib/jvm/java-7-openjdk-amd64/jre/bin/javaws to provide
/usr/bin/javaws (javaws) in auto mode.
```

```
update-alternatives: using /usr/lib/jvm/java-7-openjdk-amd64/jre/bin/pluginappletviewer to
provide /usr/bin/pluginappletviewer (pluginappletviewer) in auto mode.
```

```
update-alternatives: using /usr/lib/jvm/java-7-openjdk-amd64/jre/bin/policytool to provide
/usr/bin/policytool (policytool) in auto mode.
```

libc-bin のトリガを処理しています ...

ldconfig deferred processing now taking place

openjdk-7-jre は Java の動作に必要なパッケージです。すでにインストールされている分については省略してもかまいません。

以上でインストール終了です。

別バージョンの切り替え

システム上に複数の Java、Java 互換パッケージがある場合、update-alternatives コマンドで切り替えることができます。

以下のコマンドを入力します。

```
$ sudo update-alternatives --config java
```

この場合、OpenJDK-6 が選択されています OpenJDK-7 に切り替えるには、'2' を入力して、完了してください。

```
$ sudo update-alternatives --config java
```

There are 2 choices for the alternative java (providing /usr/bin/java).

Selection	Path	Priority	Status
0	/usr/lib/jvm/java-6-openjdk-amd64/jre/bin/java	1061	auto mode
* 1	/usr/lib/jvm/java-6-openjdk-amd64/jre/bin/java	1061	manual mode
2	/usr/lib/jvm/java-7-openjdk-amd64/jre/bin/java	1051	manual mode

Press enter to keep the current choice[*], or type selection number:

OpenJDK が選択されます。

```
update-alternatives: using /usr/lib/jvm/java-7-openjdk-amd64/jre/bin/java to provide /usr/bin/java (java) in manual mode.
```

動作確認

以下のコマンドを実行し、出力が確認できれば正しくインストールされています。

```
$ which java
/usr/bin/java

$ java -version

java version "1.7.0_07"
OpenJDK Runtime Environment (IcedTea7 2.3.2) (7u7-2.3.2a-0ubuntu0.12.04.1)
OpenJDK 64-Bit Server VM (build 23.2-b09, mixed mode)
```

バージョンおよびビルド番号は異なる場合があります。

アンインストール

Java をアンインストールする手順は以下のとおりです。

Java パッケージを削除します。

```
$ sudo apt-get remove openjdk-7-jre
```

以上でアンインストール終了です。